

鋼板内蔵RC部材でデザイン重視の耐震補強 ピタコラム工法

ピタコラム工法は鋼板を内蔵したRC部材で建物を外側から補強し、内部工事が全くない完全外付工法である。特に柱材の補強は、建物崩壊を防ぐ役割を担い、かつ外観のデザインを工夫し易いことが特徴であることから、単に耐震性のみの向上でなく、生活空間としての本来の価値を低下させない。

【特徴】

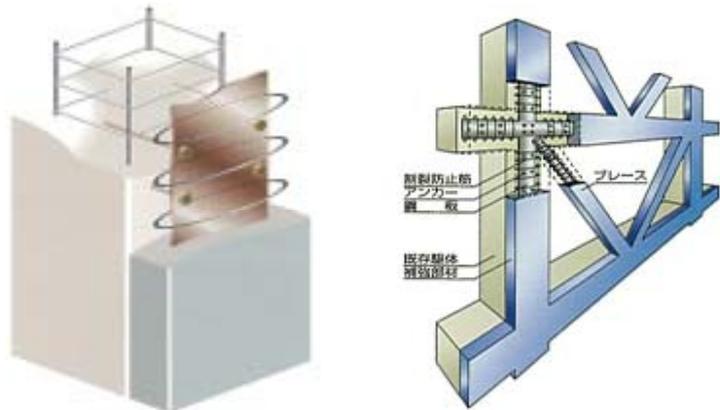
RC部材で建物を外から補強
 使用材料はコンクリート、鋼板、鉄筋、あと
 施工アンカーで従来型の方法で施工可能
 工期は最短40日で迅速施工
 既設部分の解体が少なく環境にやさしい
 コンクリート系のため、カラー塗装により、
 既存建物との融合に優れている
 (大倉富美雄デザイン事務所)
 厚みが25cmと薄く軽快な補強
 特許第30501971号
 技術評価 建防災発第1482号(日本建築
 防災協会)



建物全景

【性能・適用条件】

コンクリートで包まれた鋼板をあと施工アン
 カーで既設部材(柱、梁)に留める
 コンクリートは楕円形のフープを配し鋼板と
 一体化
 コンクリートは既設を目荒らして打ち込み
 一体化
 耐力は鋼板で取り鉄骨ブレースと同等
 柱補強は高軸力に対する耐力強化とも
 なり、建物崩壊を防ぐ
 施工実績 250件(2005年末予想)



工法イメージ図

【建物概要】

所在地:東京都品川区二葉 1-6-6
 主用途:教育施設
 建築面積: - m²
 延床面積:3,538.71 m²
 階数:地上4階/地下1階
 構造種別:鉄筋コンクリート造
 標準工期:40日
 標準工費:約250万円/枚(1スパンx1層)
 採用補強法:ピタコラム工法



補強前建物外観



補強後建物外観